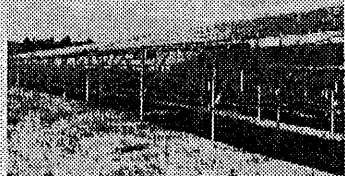


# 営農と発電を同時に

## 小高でソーラーシェアリング

猪苗野市のトーヨーエネ  
ルギーファーム(相馬市、  
岡田吉充社長)は23日まで  
に、南相馬市小高区で、営  
農と太陽光発電を同時に行  
う「ソーラーシェアリング  
事業」を開始した。出力は  
1万1300ワットの計画  
で、約2200世帯分。



ソーラーシェアリング事業で  
設置された太陽光発電パネル

ソーラーシェアリングは  
日光と風通しを遮らないよ  
う農地から数センチに太陽光  
パネルを設置し、省スペー  
スで農機と発電ができる手  
法。

同日までに稼働したの  
は、小高木と上根沢両地区  
の土地18万5千平方メートル  
の土地で、今年中に全工事  
を終了し、稼働させる。

植え、来年度より収穫する  
予定で、本格的な栽培は来  
年度から行う。

社員数人のほか、収穫期  
には約30人を地元雇用す  
る。同社は「小高区でいち  
早く営農を再開し、雇用も  
含めて復興の役に立ちた  
い。ミヨウカの地域ブラン  
ド化にも取り組みたい」と  
している。

営農では日光が遮られる  
ため、同社は日陰でも育つ  
ミヨウカを栽培し、JAな  
どを通じて市場に出荷する  
という。現在稼働させてい  
る区画では、秋ごろに苗を